



広報

よもぎた



2002 No. 319



神楽まつり ~中沢自治会~

9月15日(日)、中沢稲荷神社で神楽まつりが行われました。地域住民総参加で手作りのまつりを、と企画されたこのまつり。神楽自体も実に17年ぶりで、7人の神官が太鼓や笛の音色に合わせて舞を披露。その後、カラオケや踊りなどのアトラクションが催される中、焼きイカやホタテ、おしるこなどが振る舞われ、300名が参加し会場は楽しい笑い声で包まれました。

- 市町村合併アンケート結果
- むらのできごとあれこれ
- 健康情報便
- 蓬田城史 く其の巻く
- 児童川柳
- ウエスズコーナー
- お知らせ情報局
- 幼稚園児紹介
- 戸籍の窓口

CONTENTS

市町村合併アンケート調査結果発表

8月1日～15日の間で市町村合併に関するアンケートを実施しました。

その結果がまとまりましたのでお知らせします。

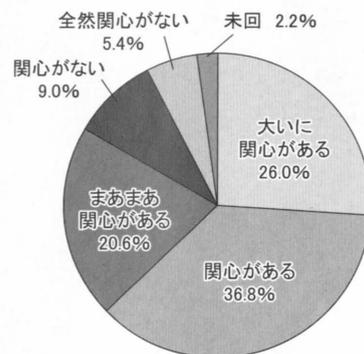
調査対象者600人に対し回収者が223人、37.2%でした。

なお、アンケート対象者は、18歳以上の村民の中から年齢階層別に600人を無作為抽出したものです。

(結果をそのまま公表しています。今回はコメントを差し控えます。)

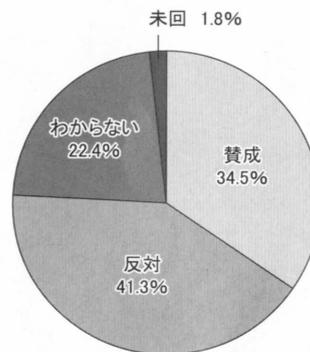
問1. あなたは、市町村合併について関心がありますか

項目	全体	順位
イ、大いに関心がある	58人 26.0%	2
ロ、関心がある	82人 36.8%	1
ハ、まあまあ関心がある	46人 20.6%	3
ニ、関心がない	20人 9.0%	4
ホ、全然関心がない	12人 5.4%	5
未回答	5人 2.2%	—



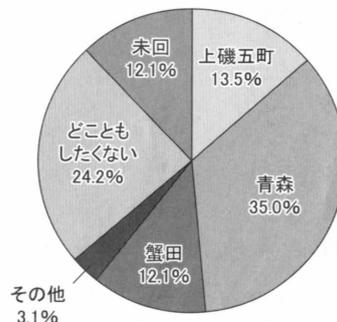
問2. あなたは、蓬田村が市町村合併することに賛成又は反対のいずれですか

項目	全体	順位
イ、賛成	77人 34.5%	2
ロ、反対	92人 41.3%	1
ハ、わからない	50人 22.4%	3
未回答	4人 1.8%	—



問3. あなたは、もし蓬田村が合併するとしたら、どこの市町村と合併したいですか

項目	全体	順位
イ、上磯五町村全部	30人 13.5%	3
ロ、青森市	78人 35.0%	1
ハ、蟹田町	27人 12.1%	4
ニ、その他	7人 3.1%	5
ホ、どこともしたくない	54人 24.2%	2
未回答	27人 12.1%	—



問2の回答理由

賛成理由 (複数回答可)

項目	全体	順位
①三役や議員、職員が減り、経費が節減される	63人 26.1%	1
②行政サービスが良くなる	20人 8.3%	6
③社会の変化により村として残っても意味がない	37人 15.4%	3
④国の政策に従った方が良い	26人 10.8%	5
⑤町や市になることができる	17人 7.1%	7
⑥広域的観点による町づくりができる	42人 17.4%	2
⑦財政状況が良くなる	33人 13.7%	4
⑧その他	3人 1.2%	8

反対理由 (複数回答可)

項目	全体	順位
①地域の個性や特色(文化、伝統等)がなくなる	39人 12.0%	7
②行政サービスが低下する	44人 13.5%	4
③中心となる所はよいが周辺地域は取り残される	58人 17.9%	1
④行政に住民の声が反映しにくくなる	41人 12.6%	5
⑤役場が遠くなり不便である	45人 13.9%	3
⑥現状のままで独自の生き方を考えるべきだ	52人 16.0%	2
⑦財政状況の良い村が不利になる	40人 12.3%	6
⑧その他	6人 1.8%	8



問3の村が合併するとしたら、この市町村と合併したいかの理由(同理由については一つにまとめている)

イ、上磯町村全部(蟹田町、今別町、平館村、三厩村)と合併したい

○上磯地区の過疎と言われていた地区が力を合わせて、住みやすい地域を作っていくと良いと思う。

○地域性が共通しており、すでに農協が合併し、その効果が期待されている。

○同じような自然環境に恵まれた町村同士だと、大きなイベントもできて楽しいと思うし、文化を高める事ができるのではないか。

○各町村の特色を損なうことなく産業の展開を計ることができるとは思えない。



○青森市と合併し、周辺地域となり取り残されるよりは良いような気がするから。

○本音は、どことも合併してほしくないが財政なり、国からの補助などいろんな問題があるので、合併もやむを得ない。

○上磯町村全部合併しても市になるわけでもなく、蓬田(三厩)までとなればあまりにも長くなるだけで、我々高齢者は取り残される可能性十分だ。

○青森市内との合併となると、きめ細やかなサービスの対応が難しくなるのではないか。

○県の構想に従うのが一番良い。

ロ、青森市と合併したい

○就職活動等に有利。市の方が交通機関にしても、何にしても便利だから。

○青森市を分けることが出来るならば市に合併したい。バイ

バスができ、交通の便も良くなり時間もかからない。西地区も開けてきて、中心にこだわる必要もない。

○合併して欲しくないけど、そういう時代なら仕方ないかも。

○どうせなら青森市にして欲しい。蟹田から向こうはダサイ。

○蟹田町だと借金も多くて、税金も多く取られそうだから。

○現状では、医療・買い物（食品・衣料等）、レジャー、学校等ほとんど青森市に依存している。もし合併するとしたら上磯町村より青森市の方が、ほとんどの村民に違和感がないのではないか。

○青森市との合併の方が、上磯町村全部との合併よりもすべの面で良い方向に発展すると思う。

○行政、催事その他多くの情報が入手できるようになる。

○市の行政サービスが受けられる。

○青森市内でも後潟とかはいまだに栄えておらず、福祉も充実されていない。中心街より遠いため福祉サービスも入りにくい。合併して村の福祉健康サービスを後潟、奥内あたりまで広げることができるかもしれない。

○財政的な点から上磯町村よりは、青森市の方が良いと思う。

○老人が多く若い人が青森市に出ていく現状、村民だけでは負担が多すぎる。今では自動車税も市と変わらない。過疎の村などと合併するよりも市の方がいいと思う。

○市外の人というだけでいろいろ規制されているから。例えば病院の夜間救急外来で市外の人というだけで五千円（保証金のようなもので）おいて

来る。

○この村で生活して、一年半だが北の町村へ行くことがない。津軽半島の中心に位置した蓬田村が北との合併は問題外。

合併した奥内・後潟が何の变化もないということをよく聞くが、もし青森市と合併して三十万人以上の都市に成長すれば市全体の市造りも変わってくると思う。立派に出来上がった280号線の活用によって郊外ながらも大きく成長してゆく可能性は大だと思う。

○郡部にいる限り住所が長くていや。選挙の期間あそこの家は、あちら派とかこちら派とか決めつけられ、白い目で見られる村の窮屈さから解放されたい。ぜひとも青森市に合併を望む。

○村内からの収入金で多額・多量の商品を青森市内で買入し、

商店も市内の業者から買入している。よって多くの人が青森市に税金を払っている。

○広域事務組合と同じく青森を拠点とするべきだ。

○少子高齢化がますます進むことによって、過疎の町村合併は高齢者ばかりになるため、合併しても長続きしないと思う。青森市に合併することにより明るい展望がもてると思う。

○県一の都市で人材があり、人口も多いので発展が望める。思い切った政策や事業が実施可能である。

八、蟹田町と合併したい

○隣り町だから。同じ産業が多いから。

○あまり多くの市町村と合併すると不便になる。

○規模が大きくなりすぎると決

めごとがまとまりづらくなる
と思うため。

○地域の独自性保持のため。

○今すぐに合併しないとしても

蟹田町と共にすることで、良
い方向に進んで行けるのなら
青森市よりは、まだ住民の声
が反映できると思う。

二、その他

○青森市以外で。青森市の条例
の適応になりたくないから。

○上磯町村全部が合併しても、
財政状況が良くなると思わ
れず税収が上がるとも思えな
い。東青地区が一つになり力
をつけた方が良いと思う。

○どこの市町村と合併したいか
という問題ではないような気
がする。どんなメリット・デ
メリットがあるのか資料が欲
しい。

○平館村・蟹田町と。5町村合

併になっても市にもなれる人
口数もない、あまり大きくな
ると行政サービスが低下する
だけ。

ホ、どこも合併したくない

○合併した場合、村が今まで以
上に活性化するとは思えない。
財政状況が悪くなるのが目に
見えている。

○自分の出身地がなくなるよう
でいい気がしない。

○以前に、後潟が青森市に合併
した話の中で、なにも良いこ
とがなかったというふうに関
いたことがあるので。

○上磯地区の町村にはそれぞれ
の特色があり、それをひとま
とめにする合併は反対。また、
行政サービスが行き届くには
現在の大きさと精いっぱいか
と思う。

○小さければ行政のサービスが

良くなり、住民の声がよく届
く。

○村民対話、議論をもつとする
べき。合併の利負を説明する。

○合併五年後には、少しずつ交
付税が減額され東郡五町村で
二十五億ぐらいで、行政サー
ビスが低下する。

○今のままで良い。

○村民のことを今までもないが
しろにしているのに、これ以
上ないがしろにされては困る
から。

○五十年以上も蓬田村で暮らし
てきて村に誇りを思っている
のであるべくなら合併したく
ない。

○青森市に吸収合併された隣の
後潟村・奥内村は四十数年経っ
た今日、青森市の「へき地」
として見放されているように
思われる。この二地区はむし
ろ地場産業の発展を考えたら、

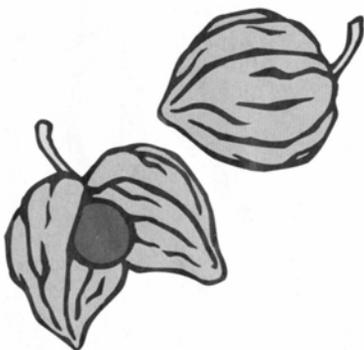
青森市から離れ（分離）、蓬
田村と一緒になった方がよい。
青森市に働きかけてみたらど
うか？

合併したからと言っても合
計の人口が増える訳ではない。
地場産業を中心にした村づく
りのビジョンを村民の英知を
集めて創り上げて欲しい。

（愛村心は多くの人を持って
いると思う。）

○なんとか財政を切りつめ村独
自の村政を進めてもらいたい。

○合併後、何事においても旧町
村の利害等でもめ事が多発す
る気がする。



むらの

できごと

あれこれ



苦しそう ガンバレー!!

全力を出しきって!

9月8日(日)、デュアスロンINよもぎた大会が行われました。マラソン5km、自転車30km、マラソン5kmでタイムを競うこの大会も今年で11回目。

県内外より131名の選手が参加し、初秋の稲穂路を走りました。沿道からは力走する選手たちに大きな声援が送られていました。

男子の部優勝

黒坂元恒さん(八戸市)

女子の部優勝

下山礼子さん(弘前市)

地元参加選手

野藤健純さん(阿弥陀川) 79位

坂本忠則さん(中沢) 125位

田中邦章さん(瀬辺地) 40位

すごい! 将来は海外進出!?

9月3日(火)、第41回東郡英語弁論大会が蓬田中学校で行われました。

暗唱の部と創作の部があり、東郡の全中学校から各部門に1人ずつ生徒が出場し、英語で発表しました。日ごろの勉強のたまものなのでしょう。わが蓬中生は2人とも3位入賞でした。

暗唱の部 3位 武井優奈さん(2年)

創作の部 3位 山本洋子さん(3年)



堂々とした 発表でした

いつまでもお元気で！

9月13日(金)、長寿を祝う敬老会がトレーニングセンターで行われ、お年寄りと関係者400名が出席しました。

百歳の金谷トキさん(郷沢)に県知事^{けん}顕彰を伝達。90歳以上36名、90歳到達者6名、88歳9名の長寿をたたえ顕彰、婚姻60年健在2組、婚姻50年健在13組のご夫婦を顕彰し、77歳を迎えた53名には安全つえが送られました。その後、恒例の老人クラブのダンスや有志によるカラオケなどの余興が行われ、楽しく1日を過ごしました。



仮装してダンス！ やっぱ楽しくなくっちゃ！

- ぶらさがるえさに飛びつく永田町
- 竹かごも古くなるほどすてにくい
- 駄菓子屋のババがつり銭カゴに入れ
- 梅雨空にお花を添えて晴れ願う
- 子育ての籠はゆれてる丸い家

舟遊 森勝 千恵子 小菊 藤久



真剣なまなざしで…

毎日でも来てほしいな！

9月9日(月)、蓬田保育所、幼稚園へ全国訪問おはなし隊がやってきました。これは、講談社がキャラバンカーに350冊の児童書を積み、地元ボランティアによる読みきかせや紙しばいなどを行いながら、日本全国の保育所や幼稚園等を巡回しているものです。

読みきかせ会では「だんまりこおろぎ」紙しばいでは「3匹のこぶた」が披露され、子どもたちは食い入るように絵本を見つめ、お話を聞いていました。

- 吊るされたカゴに幸せ盛り上がる
- いちご入れそつと持ち上げ孫の笑み
- まかせてね百花繚乱宝物
- 口けんかカカアの悪口ほりおこす
- 掘ってほってあなたの心つかむまで

蓬石 久子 啓子 年栄 勝子

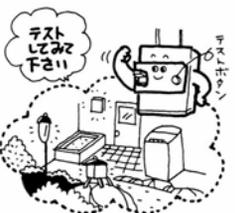
また来てくださいねー！

9月6～8日の3日間にわたり、首都圏より20名参加し蓬田村・平館村・蟹田町で「あおもりふるさと交流体験ツアー」が行われました。わが村では、湯飲み茶わんなどに色付けしたり、ホタテの殻むき体験、蓬田牛のバーベキューなどを楽しみました。

神奈川県から参加した深川さんは、「3町村のみなさんから元気をもらえました。特に桃太郎トマトはおいしかった。ぜひまた青森県を訪れたいです」と話してくれました。



蓬田牛 おいしいで～す！



感電防止に漏電遮断器を
財東北電気保安協会

健康情報便

あなたの肥満度は？

現在、肥満度を調べる方法はBMI（ボディ・マス・インデックス）という体格指数がよく用いられています（計算方法と判定表は下欄参照）。あなたのBMIは？

また、肥満度を正確にとらえるためには体に占める脂肪の量（体脂肪率）を評価することも重要です。体脂肪率は男性が25%以上、女性が30%以上で「肥満」と診断されます。BMIでは正常域であっても、体脂肪率から「肥満」と判定されれば、最近話題の隠れ肥満ということになります。

BMI及び体脂肪率で肥満傾向のあった方は、自分の今までの食生活を振り返ってみてください。

①満腹になるまで食べないと気がすまない
②魚料理より肉料理の方が好き
③甘い菓子類を毎日食べてしまう
④外食が多く、出てきたものは残さず食べる
⑤毎身体重が1

kg以上増えてしまう、このようなことに思い当たりませんか。

必要以上にエネルギーをとると、余分なエネルギーは蓄積され、「肥満」を招きます。肥満は糖尿病や高血圧、高脂血症などのさまざまな生活習慣病の要因に。肥満傾向のある方は食生活の改善と適度な運動で肥満を解消しましょう。

肥満を防ぐ食事の基本は脂肪や糖質のとりすぎに注意すること。ただし、食事の量を減らすことだけに気をとらわれず、必要な栄養をバランスよくとるようにしましょう。

「食欲の秋」。されど、自分の体重管理もお忘れなく。

さっそくチェック！ あなたのBMI

●今のあなたのBMIは？

BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)
あなたのBMI = (kg) ÷ (m) ÷ (m)

●BMI判定表

肥満	正常域	やせ
25.0以上	18.5以上~25.0未満	18.5未満

●あなたの適正体重は？

適正体重(kg) = 身長(m) × 身長(m) × 22
あなたの適正体重(kg) = (m) × (m) × 22

このほど、蓬田八幡宮そばに蓬田城址の標柱と案内板が完成しました。長年、蓬田城の研究をしてきた山本兼光さん（蓬田）にご協力いただき、蓬田城の歴史について今回より3回にわたり紹介していきます。



蓬田城史 ~其の巻~

蓬田城は、現在の蓬田八幡宮が建っているところに本丸があったと言われています。境内は緑一色の木立うっそうとした中に昔をしのばせる巨大な樹齢450年以上の老松がそびえ立つ小高い風光明媚なところですよ。

蓬田城の周囲の総面積は3万7千坪、標高15m、丘陵地に作られ、文献によると暦仁十一年、1238年鎌倉時代に築城されたとあります。

以前4年間にわたり調査した県考古学の大家成田末五郎氏によると、当時、その周辺は現在の標高10m辺りまで入り江で（その後隆起して海水が減退した）、現在の海辺より1kmほど入り込んだところまで舟の荷揚げ場として出入り

があったとされるそうです。

現在の八幡宮の場所を中心として、東西に幅15m、深さ5mの水壕、空壕が二重に設けられ、また奥地には城主が信仰したと見られる弁財天宮、その南側に墓地と馬小屋、さらに西側には小規模な岬があり、敵から攻撃を受けた場合、合図する鐘突堂が置かれていたようです。ちょうどその向かい側は縄文後期から土師器鉄類制作の場所でした。現在の境内北側の最も高い場所は標高16.6m、そこは見張り台か燈火台があったよう、南北の水路を守るため、人工的水路を造り、3km上流の蓬田川から壕に水を注ぎ、敵から攻撃された場合の防衛施設にしていたのではないのでしょうか。巨大な松のところは当時鷹待場に好適な場所だったと考えられます。

（つづく）

蓬田城址略図（山本さん所蔵）



題「遊ぶ」



おかじょうき
川柳社
八戸
むさしさん

選評

「遊ぶ」という題、おどかしかったかな。

たくさんの作品をいただきましたが、「元気に遊ぶ」という句ばかりが目立ちました。

いい句って、その句を読んだ時に一枚の絵が浮かんでくるものです。

その上、新しい発見がある句はもっと輝いてきます。

みなさん、びびりか光って見える句を書いてみましょう。

人位 きつと小鳥もいっしょに遊びたかったんだ。で、どんな遊びをしていたのかな？

地位 「なかよし」=「遊ぶ」ということを分かったんだね。みんなもこのこと知ってるかな。

天位 「元気な風」を発見した川内くんがすばらしい。そして、元気な風を起こしたみんながすばらしい。



天位 4年 川内太寅くん
遊んだら元気な風が生まれてた

●佳作

雨の日も元気に遊ぶ子どもたち
子どもしかできない遊びがたくさんだ
遊ぶ時友達たくさんにぎやかだ
ともだちがあそんでいるのたのしそう

友達と遊んだことをわすれない
こうえんであそぶやくそくしたんだよ
みんなとねわくわく遊ぶげんきなこ

遊びはね楽しさわけてくれるんだ
あそぶ日が雨の日だったらどうしよう
ほかの子とあそんで仲よくなりたいたいな

雨がかり子鳥のまつりが始まるよ
5じまでにかえってくるねとげんきな子
遊ぶやつ交通事故で死ぬんじやね

あそばないしゆくだいたいとあそべない
遊んで5時になったらさようなら
鳥さんと遊んでいたら空飛んだ

あそんでよおねがいますたのしいな
あそぶのは友だちできるまほうかな
遊ぶこと子どもの仕事だがんばるぞ

遊んでた小鳥が一わとんできた
なかよしと遊ぶは同じものなんだ

●五客

☆人位
遊んでた小鳥が一わとんできた

☆地位
なかよしと遊ぶは同じものなんだ

6年	4年	5年	2年	3年	5年	5年	4年	5年	2年	5年	2年	2年	4年	3年	3年	5年	2年	5年	4年	5年
柿崎	加藤	坂本	坂本	川崎	佐井	南	小松	堀	福士	久慈	坂本	細谷	八戸	越田	坂本	中川	木村	吉崎		
明	千愛	駿	沙織	菜々	琴海	春香	唯吹	潤哉	沙織	昂大	沙織	幹奈	也美	智子	夏美	南	雄司	悠利		

あと23区画！
グリーン
タウン
よもぎた
好評分譲中！

お問い合わせ・・・
役場総務課企画班
(☎27-2111)



ウェスのコーナー
Wes's corner

こちらに来る時、みんなに、日本人は他人行儀な人たちだから、君も実際接してみれば、少し冷たくて堅苦しいってわかるよと言われてきました。でも、それは間違いでした。蓬田村の人たちはとてもオープンで、僕が親切にされたこと全部ここに挙げるとすればこのページいっぱいになってしまうくらい歓迎してくれました。親切で寛大で好意的だというのが第一印象です。

今まで2回正式なパーティーに招待され出席しました。蓬田中学校の宴会は先生みんなに会えたり、カラオケも練習できるという機会に恵まれました。次はその練習した歌を歌わなければならないですけど、それからバスケット部のみんなと一緒に焼き肉を食べに行けたのもラッキーでした。そこで牛の内臓が苦手だということもわかりました。

1つだけ不満を言うなら、天気です。蓬田村に来て3週間、晴れた日はたったの3日。小泊村まで遊びに行った時は、少しだけ太陽が出ていました。みなさん曰く、こんな天気は珍しい、いつもはもっといい天気だということなので、それを信じて、まだ夏の暑さも十分味わってないし、もっと天気が良くなることを願っています。

今回は、中学校での生活についてです。お楽しみに。

愛犬をつなぐ場所に 配慮を

最近、電気メーターの検針などの際に、飼い犬に噛まれる事故が度々発生しています。

つきましては、事故防止のため、愛犬は玄関先やメーターの近くを避けてつないでいただくようご協力お願いします。

※問い合わせ先

東北電力(株)

青森営業所料金課

☎070-5767-6344

大切にしていますか あなたのからだ

今、働き過ぎと思う方、お気軽にお電話ください。

毎月第2月曜日は「**過労死**」等相談日です。仕事の疲れからくる健康のこと、労災認定のことなどの相談に応じています。秘密は厳守され、相談は無料です。

▼相談日時

毎日

午前9時～午後5時

▼全国一斉相談日

毎月第2月曜日

午前10時～午後4時

※問い合わせ先

(財)労災年金福祉協会

青森労災年金相談室

フリーダイヤル

☎0120-603-114

不妊にお悩みの方

相談を

県では、不妊に悩む夫婦を対象に、専門の医師等による相談・指導、不妊治療の正しい知識や最新の治療法の紹介などを行う不妊専門相談センターを開設しました。相談は無料です。

▼場所

弘前大学
医学部附属病院

▼日時

毎週金曜日
午後2時～4時

▼電話により要予約

※問い合わせ先

青森県こどもみらい課

☎017-734-9304

青森保健所 保健部

☎017-741-8116

情

報

局



「青森直轄海岸竣工記念 フォーラム」開催

フォーラム開催

青森市西田沢～平館村沿岸の海岸(以下青森海岸)は、昔から侵食被害が甚大で、昭和37年に国の直轄事業として、現在の国土交通省が整備に着手し、侵食を防ぐための堤防等の各種海岸保全施設の整備を行って参りました。しかし、この海岸保全施設整備事業も平成15年3月をもって完了する運びとなり、その竣工記念事業として、標記フォーラムを開催することになりました。

▼日時

平成14年10月22日
(火) 午後1時～

▼場所

ウエルシテイ青森
(厚生年金会館)
(入場無料)

▼記念講演

海洋冒険家 堀江謙一氏

テーマ:

「未知への航海」

「世界海紀行」

パネルディスカッション

出演者

伊藤和明・首藤伸夫・

清野聡子・奥村 潮・

櫻井克信

「特設行政相談所」 開設

開設

総務省では、全国に行政相談のための窓口を設置し、皆さまからの行政に関する苦情や意見・要望を受け付け、その解決や実現を図っています。

蓬田村においては、秋の行政相談週間中の10月23日に「特設行政相談所」を開設し、村の行政相談委員と青森行政評価事務所の職員が相談を受け付けます。

役所の仕事(例えば登記、税金、郵便、安全衛生、年金、交通安全等)で困っていること、納得がいけないことなどの苦情及び行政サービス改善に関する意見・要望をお持ちの方、どこに相談したらよいか分からない方は、ぜひこの機会をご利用ください。

▼日時

10月23日(水)
午前10時～午後3時

▼場所

蓬田村中央公民館

※問い合わせ先

総務課 行政班
☎27-2111

“安心”の国民年金に加入し 保険料を納めましょう

超高齢社会を迎え、国民年金はますます大切なものになっていきます。老後に年金を受けるためには国民年金に加入し、きちんと保険料を納めることが必要です。

近ごろ、国民年金への未加入や保険料の未納の問題がマスコミでも取り上げられ、“年金不安”だとか“国民年金の空洞化”などと言われることがあります。が、実際には、国民年金未加入者や保険料未納者は、厚生年金などを含めた国民年金の加入対象者の5%程度に過ぎません。ですから国民年金制度が“つぶれる”ということはないのです。

確かに、最近の傾向を見ると、加入者は少なくなっているものの、保険料を納めない人は増えています。これは、このところの厳しい経済情勢が原因の一つであると思われる。

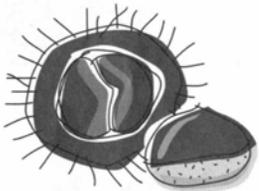
しかし、調べてみると、保険料を納めている人と納

めていない人の収入にそれほど大きな差はありません。また、保険料を納めない人の半分以上が、生命保険や個人年金に加入しているのです。未納者には、国民年金の保険料を納める意識が薄い人が多いようです。

国民年金制度は、長い老後生活を支える唯一の確実な仕組みです。将来、年金がもらえなかつたり、少しの年金しかもらえないということがないよう、国民年金制度をよく理解し、しっかりと保険料を納め、安心できる老後に備えましょう。

なお、経済的な理由などにより保険料を納めることができない人のために、保険料の免除制度があります。この制度を利用するためには、申請手続きが必要です。

※問い合わせ先
住民生活課 国民年金係
☎27-2112



お知らせ

10月行事予定表

開催日	曜日	行 事 名	場 所	時 間	担 当
10/2	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	教育委員会
7	月	書道教室	中央公民館	13:30	〃
9	水	乳児育児教室	ふるさと総合センター	9:30	住民生活課
〃	〃	陶芸教室	〃	9:00	教育委員会
12, 13	土, 日	蓬中祭	蓬田中学校	9:00	蓬田中学校
16	水	3種混合ワクチン	蓬田診療所	13:00	住民生活課
〃	〃	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	教育委員会
17	木	むし歯予防教室	〃	9:30	住民生活課
21	月	書道教室	中央公民館	13:30	教育委員会
23	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃
27	日	第22回よもぎた村民祭・福祉と健康まつり	〃	9:00	総務課
28	月	書道教室	中央公民館	13:30	教育委員会
30	水	陶芸教室	ふるさと総合センター	9:00	〃

戸籍の窓



人口と世帯数

8月31日現在	前月比
総人口 3,623人	(+2)
男 1,714人	(+1)
女 1,909人	(+1)
世帯数 1,101世帯	(±0)

8月受付分

お誕生おめでとうございます

八幡 恋夏	(希悦 長女)
若佐 大樹	(克秀 長男)
福井 優心	(達也 長男)
有馬 遙人	(貴志 長男)
久慈 涼菜	(要真 長女)

ご結婚おめでとうございます

田中 正喜	(瀬辺地)
打矢 由香	(青森市)

おくやみ申し上げます

稲葉 勝代	(高根 69歳)
坂本 惣之進	(郷沢 76歳)
飯田 豊治	(瀬辺地 69歳)
高田 ふぢえ	(郷沢 72歳)
成田 チヨ	(瀬辺地 96歳)

広報よもぎた9月号の編集後記の中で「芳賀 駿くん」は「芳賀 峻くん」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

お詫びと訂正

おおきくなるぞ！⑥

幼稚園のかわいい園児たちを毎月紹介していきます。



ひなこ
木村比奈子ちゃん
(木村先雄さん 瀬辺地)

『恥ずかしがりやさんだけど、とっても気が利く娘です！』



あかね
八幡 茜ちゃん
(八幡聖司さん 高根)

『お友達をたくさんつけて健康で優しい女の子に育ててね！幼稚園生活頑張ってる！！』

保育所のちびっこたち お祭りごっこ

